

# 2025 わかやまオープン水泳競技大会

2025年2月1日(土)～2025年2月2日(日)

秋葉山公園県民水泳場(短水路)

出場選手数971人(男子532人 女子439人)

名前	学年	出場種目	タイム	RT	順位	試合当日時点 資格級	ラップ							
<b>【女子】</b>														
藤田 真央	高校1	200m バタフライ(15歳-18歳) 決勝	2:10.35	0.63	優勝	13級	29.73	1:02.95	1:36.56	2:10.35				
		200m バタフライ(15歳-18歳) 予選	2:13.00	0.63	3位	11級	30.33	1:03.84	1:38.12	2:13.00				
		200m 個人メドレー(15歳-18歳) 決勝	2:12.58	0.61	優勝	13級	29.09	1:02.98	1:41.09	2:12.58				
		200m 個人メドレー(15歳-18歳) 予選	2:15.60	0.62	1位	12級	29.40	1:04.05	1:43.25	2:15.60				
		400m 個人メドレー(無差別) 決勝	4:42.31	0.66	準優勝	12級	30.33	1:04.22	1:41.05	2:17.15				
							2:56.70	3:36.87	4:10.08	4:42.31				
							4:47.84	0.70	3位	11級	30.62	1:05.13	1:43.46	2:20.45
							3:01.38	3:41.98	4:15.23	4:47.84				
岡本 彩花	中学2	100m バタフライ(13歳-14歳) 予選	1:06.84	0.68	16位	9級	30.92	1:06.84						
		200m バタフライ(13歳-14歳) 決勝	2:32.38	0.69	8位	8級	31.86	1:09.04	1:48.82	2:32.38				
		200m バタフライ(13歳-14歳) 予選	2:31.24	0.73	8位	8級	33.48	1:11.06	1:49.90	2:31.24				
		200m 個人メドレー(13歳-14歳) 決勝	2:30.31	0.69	7位	9級	30.89	1:10.30	1:53.99	2:30.31				
		200m 個人メドレー(13歳-14歳) 予選	2:34.27	0.74	8位	8級	31.55	1:12.99	1:57.80	2:34.27				
金田 明泉玖	小学6	100m 背泳ぎ(11歳-12歳) 決勝	1:06.47	0.65	3位	11級	32.09	1:06.47						
		100m 背泳ぎ(11歳-12歳) 予選	1:07.68	0.65	6位	10級	32.56	1:07.68						
		200m 個人メドレー(11歳-12歳) 予選	2:34.21	0.72	13位	9級	33.10	1:09.11	1:58.03	2:34.21				
		50m 背泳ぎ(11歳-12歳) 決勝	30.64	0.62	準優勝	11級								
		50m 背泳ぎ(11歳-12歳) 予選	31.62	0.64	7位	10級								
<b>【男子】</b>														
金田 浩聖	高校3	100m 自由形(15歳-18歳) 予選	51.57	0.59	13位	10級	24.76	51.57						
		200m 自由形(15歳-18歳) 予選	棄権	-										
		50m 自由形(15歳-18歳) 決勝	23.24	0.58	7位	10級								
		50m 自由形(15歳-18歳) 予選	23.34	0.58	7位	10級								
渡部 隼斗	高校2	100m バタフライ(15歳-18歳) 予選	57.62	0.66	20位	9級	27.10	57.62						
		200m バタフライ(15歳-18歳) 予選	2:08.93	0.64	19位	8級	28.12	1:00.79	1:34.49	2:08.93				
		200m 個人メドレー(15歳-18歳) 予選	2:10.14	0.63	20位	9級	27.76	1:01.25	1:38.53	2:10.14				
金田 莉東	中学2	100m 自由形(13歳-14歳) 予選	58.01	0.64	40位	8級	27.77	58.01						

2025年の初遠征大会、毎年恒例となっているわかやまオープン。高いレベルでの競争を求めている遠征ですが、今年も、近畿・東海圏から強豪クラブ、強豪校が参加していました。今年も韓国から大勢の選手の参加があり、なかでもパリオリンピックの400m自由形銅メダリストのキム・ウミン選手の参戦が大きな刺激となりました。世界レベルの泳ぎを間近で見ることができ、大いに意義のある遠征となりました。競技結果としては、優勝2、準優勝2、3位1、決勝種目7と昨年と比べ好成績を残すことが出来ました。また、新たに金田明泉玖さん(小6)が50m・100m背泳ぎで全国JO春季大会の標準記録を突破しました。